

# 緑のセンターだより

No.208

公益財団法人 旭川市公園緑地協会 旭川市緑のセンター(相談所)

〒078-8327 旭川市神楽岡公園内 Tel 0166-65-5553 Fax 0166-65-5626

旭川市公園緑地協会ホームページ <http://www.asahikawa-park.or.jp>

発行:令和6年6月1日

## 講習会のご案内

(講習会の受付は前月の20日から、20日が休館日の場合は、翌日の21日から)

講習会の案内は、広報旭川市民「あさひばし」に掲載します

「ラベンダーをキレイに咲かせるための秘話」(育て方・切り方・増やし方・ドライフラワー)

とき 令和6年7月6日(土) 午後1時30分～3時30分 定員20名 参加費500円

講師 緑のセンター相談員

※講座の受付は、6月20日(休) 午前9時～

「神楽岡公園 夏の自然観察会」～夏の園内を散策しよう

とき 令和6年8月11日(土) 午後1時30分～3時30分 定員15名 参加費 無料

講師 森ん歩の会 阿久津 弘明さん、佐藤 まゆみさん

※講座の受付は、7月20日(土) 午前9時～

「コショウランの花を来年も咲かすための講座(全3回)」

日時 令和6年6月8日(土)、7月7日(日)、8月31日(土) 午後1時30分～3時30分 定員16名

参加費 無料

講師 緑のセンター相談員

※5月20日(月)～講座受付中(参加希望の方は、お問合せください)

緑のセンターまつり2024 「自然の潤いに満ちた生活」を、テーマにした楽しいイベントです 🌱

6月23日(日) 午前10時～午後4時 神楽岡公園 緑のセンター内及び屋外周辺

### 🌿 屋外イベントやアクティビティ

- ・スタンプラリー
- ・プランターディスプレイ
- ・ステージイベント
- ・丸太切り大会
- ・園路沿いに空間展示した写真たち
- ・ハーブを使ったお掃除スプレー作り体験
- ・スラックライン体験ほか

### 🌸 屋内イベント

- ・寄せ植え講習会(午前と午後の部) 事前申し込み
- ・温室(植物展示室)にある小人を、全て見つけた人には、景品がもらえるよ

🌿 屋外のイベントブースとして「花と緑の展示」や「園芸市」のほか、飲食の販売も行います

【休館日のお知らせ】

4月～10月は、第2・4月曜日が休館日です。(祝日の場合は翌日)



## 6月の園芸作業

### 1 鉢花・草花・球根類

- **ハイビスカス**、**フーゲンビシヤ**、**クチナシ**など  
植え替えの適期です。根鉢を1/2～1/3程度  
くずし、新しい培養土で植えこみましょう。
- **カラー**は水を好む湿<sup>しつちせい</sup>地性と水はけの良いと  
ころを好む畑<sup>はたちせい</sup>地性とがありますので、水やりには  
注意しましょう。春の芽出しから開花までは  
出来るだけ日によく当てます。日照不足は花  
付きが悪く球根がやせ細ってしまいます。
- **アガパンサス**は常緑性種と落葉性種があ  
り、落葉性種は寒冷地も庭植えが可能です。  
乾燥にも強く斜面の土止め用としても栽培可  
能です。

### 2 庭木・果樹類

- **シャクナゲ**の芽欠きは芽が1つしか伸びてこ  
ない場合にその芽を摘んでしまうことで、同じ  
場所から複数の芽を出させて枝の数を増や  
し、樹形を整えるために行います。新芽が5cm  
くらいになった頃におこないます。
- 果樹類(**りんご**、**ナシ**)はモモシンクイガの発  
生が多くなるので、袋掛け(6月下旬～7月上  
旬)をし、**スモモ**類は定期的に殺虫剤を散布し  
ましょう。

### 3 観葉植物類

- **シェフレラ(カポック)**の剪定は最初に枯れた  
枝や葉が重なっている箇所から切り、風通し  
や日当たりが良くなるようにしましょう。不要な  
枝や葉を落としたら全体の形を整えます。

### 4 多肉植物・サボテン類

- **シャコバサボテン**、**クジャクサボテン**などは外  
に出し、太陽の光を十分にあてましょう。
- 多くの種類で植え替え、株分けの適期です。
- 根腐れや長く伸びたサボテンを胴切りして増  
やすことも可能です。切り口を乾かして雑菌侵  
入を防ぎ、新しい鉢と土に植え付けましょう。



## 7月の園芸作業

### 1 鉢花・草花・球根類

- **鉢花の植え替え**は下の葉の色合いや鉢の中  
の根回りを確認し判断します。1～2年に1回  
は植え替えしましょう。
- **キキョウ**は咲いた花が枯れ終わってきた頃に  
切り戻しをしましょう。茎の半分くらい残して葉  
の出ているところの少し上で切り戻し、枝分か  
れて秋にも花が咲いてくれます。倒伏防止と  
種ができる前にやることで株が太ります。
- **キク**は放置していると草丈が伸びすぎて草姿  
が乱れる原因となります。下の葉が3～4枚つ  
いているところで切ると幹が数本に分かれて低  
く育ち、倒伏防止にもなります。

### 2 庭木・果樹類

- 多くの樹木は春から初夏に盛んに枝を伸ばし、  
7月にはかなり枝葉が茂っています。枝が混み  
合ったままにしておく<sup>せんてい</sup>と樹形が乱れるだけでな  
く、病害虫が発生しやすくなるので、暑さが本格  
化する前に剪定を済ませておきましょう。
- 不要枝の剪定では、徒長枝、胴吹き、絡み  
枝、平行枝、立ち枝、交差枝等を付け根から切  
り取りましょう。
- 果樹類はモモシンクイガの最盛期になるの  
で、殺虫剤を散布します。**りんご**の黒点病、**ナシ**  
の赤星病などが発生しやすいので登録ある  
殺菌剤を散布しましょう。

### 3 観葉植物類

- 成長が盛んな時期です。水と肥料を十分に与  
えましょう。植え替え、挿し木などの作業は早め  
に済ませましょう。

### 4 多肉植物・サボテン類

- サボテン類は環境の変化を嫌うので、置き場  
所に注意します。朝のみ直射日光が当たる場  
所が理想的で、午後の強い日差しを避ける工  
夫が必要です。

# 〈我が家の庭づくり〉 初夏編 宿根草を植える時期と方法

## 1. 宿根草を植える時期

- ① ポット苗で根が回っている物は、根づくまでの水管理がしっかり出来るなら時期に関係なくいつ植えこんでも良い。
- ② 夏に生育が止まる物、地上部が枯れる物は、休眠中の植え替えは根が張らないので要注意(ディセントラ・オリエンタルポピー・プリムラ・フクジュソウ・エレムルス・アリウム・フリチラリア・メコノプシス・シャクヤク)
- ③ 夏に植え替え・株分けするもの(注:花後～**ジャーマンアイリス**・**花菖蒲**)



夏に枯れるオリエンタルポピー

## 2. 宿根草を植える方法

- ① 大きめ(根鉢又は根株より2周り程度以上)の穴を掘る。
- ② 植え込む土は、掘った土に完熟堆肥や腐葉土・ピートモス等の有機物を50パーセント程度混ぜた物か、花の培養土を使うと根づきがよくなる。
- ③ 苗を植え付ける深さを考えて、植え穴の底に入れる土で高さを調整する。
- ④ 植穴と根の隙間に用土をしっかり詰め込み、たっぷりと灌水する。



定植場所をチェックして確保

## 3. 宿根草の植え付け後の管理

・宿根草は1年草に比べて根づきが非常に遅く、ひと夏かかるものもあります。宿根草の定植(植え込み)を春から夏に行うと根づくまでの水管理が重要なポイントになり、苗が活着するまでは乾かさないうまめに水かけしましょう。(注:1年目は生育が遅く、周りの宿根草に埋もれて日光不足にならないよう気をつけましょう。)



宿根草ポット苗の植え込み

# 植物の病気 今年、注意すべき病害虫

## 1. りんごの腐らん病

- ① 凍害や雪害などによって樹体が損傷を受けると発生しやすくなります。
- ② 積雪が多かった地域では雪の重みによって損傷を受けた樹が多いことが推測されます。
- ③ 近年本病の多発が続いており、伝染源も多い状況です。
- ④ 発生量は平年より多いことが予想されます。

### << 防除方法 >>

- ① 発病部位を発見したら、○直ちに完全に削りとり、○薬剤を塗布します。7月になると発見しづらくなるので早めに行います。
- ② 除去した皮・枝は、病気の発生源になるので放置せず処分します。剪定定枝は健全であっても畑に残さないようにします。



腐らん病

## 2. たまねぎのネギアザミウマの早発に注意

近年は春先の高温の影響を受け、ネギアザミウマの発生が早くなる場合があります。通常、防除開始時期は6月上旬以降ですが発生は早い場合には5月下旬の防除が必要な場合があります。

ネギアザミウマに対する薬剤防除は、適切な時期に開始すること、適切な防除間隔で効果の高い薬剤を使用することが重要です。



ネギアザミウマの幼虫



## エラチオールベゴニアを楽しむ

ベゴニアと一口に言っても、大別するとセンパローレンス、エラチオール、レッグスの3大グループに分かれ、交配種だけでも1万5,000品種以上もあるといわれます。①花壇用ならセンパ、②葉を楽しむならレッグス。③花を楽しむならエラチオール(別名:リーガースベゴニア)といわれていますが、特にエラチオールは豊富な花色とボリュームのある咲き姿や、花もちの良さなどから、母の日の贈り物などにも適した多年草として人気があります。また、春と秋に鉢植えやポット苗が売り出されることがあ

るのでチャレンジしてみてもいいのではないでしょうか。

### エラチオール ベゴニア 管理の七か条

栽培管理上では暑さや寒さ、日差しに対してややデリケートなところもありますが、育て方は特に難しい方ではありません。以下のポイントに注意して育ててみてください。

- ① 最低温度は 10℃以上に保つことが必要なので鉢植え栽培を基本にして、冬は室内の暖かく明るい窓辺に置く。
- ② 古くなった花は早めに摘み取る。
- ③ 肥料は真夏を避け、月2～3回 2,000 倍程度の液体肥料を与える。
- ④ 水やりは土の表面が乾いたら葉や花にかからないようにたっぷり与える。
- ⑤ 2年目以降は花を咲かせるための短日処理(一日 10 時間以上明るい条件で育てた後、一日 14 時間=全く光が当たらない条件を 10 日間続けると花がつく)を行う。
- ⑥ 翌春に株元から 10cm 程度の新芽の上で切り戻して株の再生を図る。その際の枝で、挿し木(挿し芽)で増やすこともできる。
- ⑦ 植え替えは2～3年に一度(時期: 5月 or 9月)。用土(赤玉土6・腐葉土3・ピートモス1)に緩効性肥料を施し、深植えしない。

## 展示室の植物 (114)

### ブーゲンビレア (和名: イカダカズラ 筏葛)

学名: Bougainvillea オシロイバナ科 イカダカズラ属

ブーゲンビレアはつる性の熱帯性の花木です。

開花期は春と秋の2回ありますが、当センター温室内の東壁面と西壁面とでは日当たりも違うことから、更に時期を別にして咲き分けています。

観覧者も見上げて喜んでいただいています。見た目は鮮やかで美しいものの、開花してもほとんど香りはありません。また、栽培は鉢植えも可能ですが、肥料と水を多く与えるような育て方では、枝葉ばかり茂ってトゲが目立つようになり、花はほとんど咲かなくなります。花言葉は、「情熱」・「熱心」・「あなたしか見えない」。

